



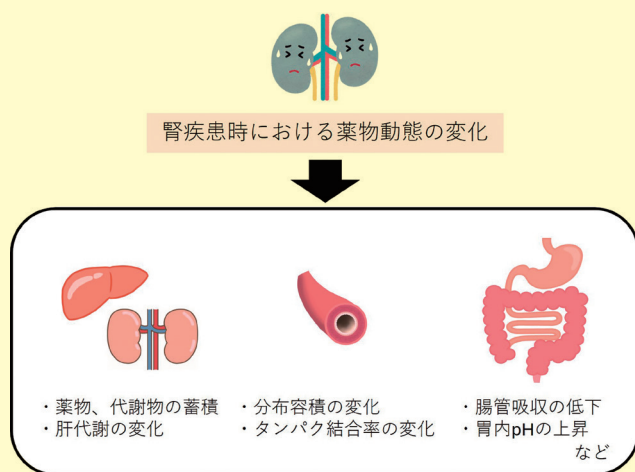
精神疾患治療薬と患者腎機能との 関連性についての解析

～腎機能低下時における精神疾患治療薬の適正使用に貢献する～

研究シーズ概要

近年、腎臓学と精神医学や心療内科などのメンタルヘルス分野に焦点を当てた、サイコネフロロジーという概念が発展しています。慢性腎臓病などの腎疾患患者がうつ病などの精神障害を発症することは珍しくなく、逆に精神疾患自体や精神疾患治療薬が腎機能を悪化させるという報告もあり、腎疾患と精神疾患の関係は複雑かつ双方向的であると考えられています。一般的に、中枢神経系を標的とするほとんどの向精神薬は脂溶性が高く肝臓で代謝される場合が多いものの、代謝されず腎臓から排泄される薬物もあるため、腎機能の低下により薬物の蓄積が起きる可能性があります。

本研究では、精神疾患を有する患者における腎機能と服用薬などについての基礎データを収集し、治療薬の適正使用に寄与する情報をフィードバックすることを目的としています。



利点・特長・成果

炭酸リチウムなどによる腎毒性の報告に加え、リスベリドンやデュロキセチンなどは腎機能低下患者の血中濃度が上昇する可能性があるため適切な減量を要することなど、精神疾患治療薬と腎機能の関係性は無視できません。最近では、新規作用機序を有する薬剤なども登場し、向精神薬の薬剤数も増加しているため、それらの薬剤においても腎機能との関連を網羅的に調査することは、精神疾患患者及び腎疾患患者が精神疾患を併発する場合の両方において、適切な処方設計をするための重要な基礎データになると考えられます。

その他の研究シーズ

■腸内フローラに影響を及ぼす薬物の探索

キーワード 慢性腎臓病、精神疾患治療薬、薬物動態、サイコネフロロジー、統計解析

本技術に関し、対応可能な連携形態(サービス)

知財活用	可	技術相談	可	共同研究	可
施設機器の利用	可	研究者の派遣	可	技術シーズ 水平展開	可

開発段階

5	第5段階	製品・サービス化(試売/量販)段階	2	第2段階	試作(ラボ実験レベル)段階
4	第4段階	ユーザー試用段階	1	第1段階	基礎研究・構想・設計段階
3	第3段階	試作(実証レベル)段階			

SDGsの目標

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに